



ボタンをクリックして説明に従って ください。

## CATEYE V3n CC-TR210DW/TR310TW Quick Start

このたびは、サイクロコンピュータ キャットアイ V3n をご購入いただき、あり がとうございます。

このクイックスタートマニュアルには、コンピュータのセットアップ、自転車への取付け、および心拍センサーの装着の説明が含まれています。 手順に従って設定することで、サイクロコンピュータとしてお使いいただく準備ができます。

・ご使用になる前に製品に付属の取扱説明書を最後までよくお読みいた
だき、本器の機能を十分にご理解の上、安全に正しくご使用ください。
・ペースメーカーをご利用の方は、心拍センサーを絶対に使用しないでください。

この PDF には、ムービーファイルが含まれています。

ムービー画面をクリックするとセキュリティに関するメッセージが表示されますが、「文章を信頼する」、または「再生」ボタンをクリックしてメッセージを閉じ てください。

もう一度、画面をクリックするとムービーが再生されます。



ご覧になる項目をクリックしてください。

#### **ボタン操作** コンピュータのセットアップは主に次のボタン操作で行ないます。 セットアップを始める前にボタン位置をご確認ください。



コンピュータ表面の SSE ボタン、 M1/+ ボタン、M2/- ボタンを押します。





コンピュータ裏面の MENU ボタン を押します。



### CATEYE V3n Quick Start Manual

#### コンピュータのセットアップ





## セットアップの準備

コンピュータ裏面のバッテリーカバーをコインなど で開け、絶縁シートを引抜きます。

※ 引抜いた後は、バッテリーカバーを元に戻します。





#### フォーマット操作

コンピュータ裏面の MENU ボタンを押しながら AC ボタンを押します。約3秒後、画面にテスト パターンが表示されてから MENU ボタンを離します。 画面は、日付表示設定画面に切替りセットアップが 始まります。







#### 日付表示の設定

M1/+ ボタンまたは M2/- ボタンを押すごとに、日付の表 示が「YY/MM/DD(年月日)」、「MM/DD/YY(月日年)」、 「DD/MM/YY(日月年)」に切替りますので任意の表示を 選択します。

選択後は、SSEボタンを押して、次ステップ「年の設定」 へ進みます。

※以降は「YY/MM/DD(年月日)」を選択した場合を例に説明します。









M1/+ ボタンを押すと点滅する数値(日付の「年」)が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

入力後は、SSEボタンを押して、次ステップ「月の設定」 へ進みます。

数值増減	次ステップへ
M1/+	SSE







#### 月の設定

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値(日付の「月」)が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

入力後は、SSEボタンを押して、次ステップ「日の設定」 へ進みます。

数值増減 次ステップへ **▲**M1/+ **SSEI** (M2/-





#### 日の設定

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値(日付の「日」)が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

入力後は、SSEボタンを押して、次ステップ「時刻表示の設定」へ進みます。

数值増減	次ステップへ
M1/+	SSE





#### 時刻表示の設定

M1/+ ボタンまたは M2/- ボタンを押すごとに、時刻の表示が「12h」または「24h」に切替りますので任意の表示を選択します。

選択後は、SSEボタンを押して、次ステップ「時の設定」 へ進みます。







#### 時の設定

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値(時刻の「時」)が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

※ **12h** を選択した場合は AM/PM の表示を確認しながら入力して ください。

入力後は、SSEボタンを押して、次ステップ「分の設定」 へ進みます。







#### 分の設定

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値(時刻の「分」)が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

入力後は、MENU ボタンを押して計測画面に切替え、次 ステップ「タイヤ周長入力」へ進みます。

数值増減	次ステップへ
M1/+	MENU





#### タイヤ周長入力

タイヤ周長ガイドを参考に、自転車のタイヤ外周の長さ (mm)を4桁で入力します。

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値が増加し、M2/- ボタンを押すと減少します。また、SSE ボタンを押すと二桁単位で桁を移動することができます。

入力後は、MENU ボタンを押して、次ステップ「速度単 位の設定」へ進みます。







#### 速度単位の設定

M1/+ ボタンまたは M2/- ボタンを押すごとに、速度単位 の表示が「km」または「mile」に切替りますので任意の 表示を選択します。

選択後は、MENU ボタンを押して、計測画面に切替えます。









以上でコンピュータのセットアップは完了です。

自転車にブラケット・スピードセンサーを取付けていない場合は、目次に戻りブラケット・スピードセンサーの取付けムービーをクリックし、説明に従って取付け作業 を行ってください。

心拍センサーをご利用の場合は、心拍センサーの装着ムー ビーも合わせてご確認ください。



ブラケットの取付方法

# ブラケットの取付方法 [FlexTight<sup>™</sup>] 画面をクリックすると再生が始まります。



#### スピードセンサーの取付方法

## スピードセンサーの取付方法 [ISC-10] 画面をクリックすると再生が始まります。



#### 心拍センサーの装着方法

## 心拍センサーの装着方法 [HR-10] 画面をクリックすると再生が始まります。



#### タイヤ周長ガイド

※ ETRTO やタイヤサイズはタイヤの側面に記載されています。

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)	ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)	ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)	ETRT	0 タイヤサイズ	L (mm)	ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-203	12x1.75	935	47-406	20X1.75	1515	37-559	26x1.40	2005	25.57	650x25C 26x1	1052	32-622	700x32C	2155
54-203	12x1.95	940	50-406	20x1.95	1565	40-559	26x1.50	2010	20-07	(571)	1952		700C Tubular	2130
40-254	14x1.50	1020	28-451	20x1-1/8	1545	47-559	26x1.75	2023	40-59	0 650x38A	2125	35-622	700x35C	2168
47-254	14x1.75	1055	37-451	20x1-3/8	1615	50-559	26x1.95	2050	40-58	4 650x38B	2105	38-622	700x38C	2180
40-305	16x1.50	1185	37-501	22x1-3/8	1770	54-559	26x2.10	2068	25-63	0 27x1 (630)	2145	40-622	700x40C	2200
47-305	16x1.75	1195	40-501	22x1-1/2	1785	57-559	26x2.125	2070	28-63	0 27x1-1/8	2155	42-622	700x42C	2224
54-305	16x2.00	1245	47-507	24x1.75	1890	58-559	26x2.35	2083	32-63	0 27x1-1/4	2161	44-622	700x44C	2235
28-349	16x1-1/8	1290	50-507	24x2.00	1925	75-559	26x3.00	2170	37-63	0 27x1-3/8	2169	45-622	700x45C	2242
37-349	16x1-3/8	1300	54-507	24x2.125	1965	28-590	26x1-1/8	1970	18-62	2 700x18C	2070	47-622	700x47C	2268
32-369	17x1-1/4 (369)	1340	25-520	24x1 (520)	1753	37-590	26x1-3/8	2068	19-62	2 700x19C	2080	54-622	29x2.1	2288
40-355	18x1.50	1340		24x3/4 Tubular	1785	37-584	26x1-1/2	2100	20-62	2 700x20C	2086	60-622	29x2.3	2326
47-355	18x1.75	1350	28-540	24x1-1/8	1795		650C Tubular	1020	23-62	2 700x23C	2096			
32-406	20x1.25	1450	32-540	24x1-1/4	1905		26x7/8	1920	25-62	2 700x25C	2105			
35-406	20x1.35	1460	25-559	26x1 (559)	1913	20-571	650x20C	1938	28-62	2 700x28C	2136			
40-406	20x1.50	1490	32-559	26x1.25	1950	23-571	650x23C	1944	30-62	2 700x30C	2146			

#### 自転車のタイヤ周長 (L) を実測して求める場合

タイヤの空気圧を適正にし、体重をかけた状態で、バルブなどの目印になるもの を基準にしてタイヤを1回転させ、路面の寸法を測ります。



製品に同梱されたセンサー以外のセンサーを使用する場合、新しいセン サーは ID 照合が必要です。 以降の手順に従い、センサー ID 照合を行ってください。 ※Q シリーズの 2.4GHz デジタルセンサーもお使いいただけます。





HR-10 心拍センサー





#### センサー ID 照合画面への切替

計測画面から MENU ボタンを押してメニュー画面に切替えます。 M2/- ボタンを3回押して「SENSOR-ID」と表示されたセンサー ID 照合画面 に切替え、SSE ボタンを押します。









センサー選択

#### センサーの選択

M1/+ ボタンまたは M2/- ボタンを押すごとに、「HR」、「SP1」、 「SP2」に切替ります。

- スピードセンサーの場合
   「SP1」または「SP2」を選択します。
  - ※ SP1 には同梱されたセンサーが登録されています。これを変更する と同梱のセンサーを使用できません。2 台目の自転車用として登録 する場合は SP2 を選択してください。
- ・心拍センサーの場合 「HR」を選択します。

※ センサー IDを変更すると同梱のセンサーは使用できなくなります。









センサー ID 待機

#### センサー ID 照合の開始

SSE ボタンを押すとセンサー ID 待機画面に切替ります。 続けてセンサーの RESET ボタンを押してください。

- ※ センサー ID 信号は **RESET** ボタンを押して、離したときに送信 されます。
- ※ Q シリーズの 2.4GHz デジタルセンサーの場合は、取扱説明書 に記載の方法で行ってください。









10-0K

DIGITAL

SP1、SP2 の場合

(走行速度)

HR の場合(心拍数)

#### センサー ID 照合の完了 コンピュータがセンサーからの ID 信号を正しく受信する と、「ID-OK」が表示されます。 照合後は、MENU ボタンを2回押して計測画面に戻ります。

